

都立府中高等学校 グランドデザイン

【学習指導要領における資質・能力の三要素】
 ・何を知っているか、何が出来るか（個別の知識・技能）
 ・知っていること・できることをどう使うか（思考力・判断力・表現力等）
 ・どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか（学びに向かう力、人間性等）

【生徒／学校の現状】
 ・素直で素朴な生徒である。
 ・自由な校風の中で個性を尊重する。
 ・体育祭や文化祭などの行事や部活動に熱心に取り組む生徒が多い。
 ・自ら考え、主体的に行動することやリーダーシップを取って行動することが苦手である。



【教育目標】
 ①至誠の心にみちた生徒を育てる
 ②心身ともに健康な生徒を育てる
 ③個性豊かにして、創造力に富み、協調性のある生徒を育てる
 ④自然を愛し、平和を尊び、自他を大切にする生徒を育てる

【予想される社会の変化】
 ・国際化の進展や国内の人口減少に伴い多様な価値観が混在していく。
 ・人工知能の発達により、社会全体のあり方が大きく変容する。

【学校経営計画】
 1 高い志の育成
 2 国公立大学や難関私立大学に合格できる学力の養成
 3 規範意識と公共心の育成
 4 真の自主性と自律性の育成

【目指すべき生徒の将来像】
 将来の日本や国際社会において主体的に貢献するための資質・能力をもつ人間
 地域社会における人との関わりを大切にし、地域の中核として協働する能力をもつ人間

【育成すべき資質・能力】
 ・「知力」「体力」を主体的、総合的に磨き続ける力 —人間力を向上させる—
 ・個性を尊重し、誠実により善く生きる力 —多様性を享受し誠実に生きる—
 ・未知の課題に自由な発想で答えを創造する力 —自由に道を切り拓く—
 ※人間力とは社会を構成し運営するとともに自立した一人の人間として力強く生きていくために必要な総合的な力のこと

【具体的な方策】
 人間力の向上（確かな学力の伸長、調和のとれた心身を鍛える）
 ・教養主義に基づいた、文理にとらわれない幅広い教養を身につけるためのカリキュラムを実施する。
 ・学習活動における自主自律性を高めるために、入学時から丁寧に「学び方」を指導する。
 ・国際化に対応する確かな語学力を身につけるために、英語教育を推進する。（英語教育推進校）
 ・体力向上、生涯にわたる健康づくりのため、保健体育活動の充実や部活動の推進を図る。
 誠実な生き方（規範意識・公共心・豊かな人間性を育む）
 ・社会性、人間性を育むため、地域連携事業を推進する。
 ・様々な生き方に対する視野を広げるため、社会人による講演会を充実させる。
 ・自己実現を図るために、ポートフォリオを活用したキャリア教育を充実させる。
 ・コミュニケーション力を高め多様な価値観を受け入れる力を伸ばすため、体験型講座を充実させる。
 ・自由に道を切り拓く（課題発見力、課題解決力、調整力）
 ・課題発見能力や課題解決能力の向上させるため、計画的な総合的な探究活動を実施する。
 ・調整力、協働力を高めるために、各種学校行事における生徒主体の運営を推進する。

【育成すべき資質・能力を3つの柱に整理する】

・「知力」「体力」を主体的、総合的に磨き続ける力 —人間力を向上させる—

知識・技能	思考力・判断力・表現力	学びに向かう力・人間性
基礎学力 健康保持増進の実践力 基本的な生活習慣・規範意識	課題認識力・論理的思考力	自己理解・自己管理能力 主体的行動力

・個性を尊重し、誠実により善く生きる力 —多様性を享受し誠実に生きる—

知識・技能	思考力・判断力・表現力	学びに向かう力・人間性
基礎学力 基本的な生活習慣・規範意識	課題認識力・論理的思考力 自己表現力 合意形成能力	自己理解・自己管理能力 主体的行動力 調整力・協働能力

・未知の課題に自由な発想で答えを創造する力 —自由に道を切り拓く—

知識・技能	思考力・判断力・表現力	学びに向かう力・人間性
基礎学力 基本的な生活習慣・規範意識	課題認識力・論理的思考力 自己表現力 合意形成能力	主体的行動力 調整力・協働能力

FUCHU 人間力 Fundamentals
 創造力 Creativity
 至誠の心 Honesty & sincerity

